

2025年度 琉球大学 課外活動団体奨励事業

課外活動をスポーツや文化活動を通じて学生の教養を深め、社会性を養成するといった大学教育の目的に適うものと捉え、その教育的意義から
本学の学生の自主的な活動を支援することを目的として、本学公認サークルの活動に要する費用の一部を助成する。

公認サークル（体育系63団体、文化系56団体）

- ・コロナ禍で制限されていた活動を再開したい。
 - ・他県に遠征したいがお金がない。サークルメンバー全員で参加したい。
 - ・大学からの経済的支援をお願いしたい（大学へ要望書の提出）。
- （公認サークル例）



<全学ウインドサーフィン部>



<法政エイサー>

①申請

②審査・採用

③課外活動を安全に実施するための研修の実施・受講

琉球大学

- ・課外活動を重要視。自主的な活動を通じて人間性を発揚（本学の教育目標に合致）。
- ・離島県であるが故に航空運賃の負担が大きい。
沖縄県は都道府県別世帯収が最も低い。
- ・学生の要望に応えたい（コロナ禍は満足に支援できなかった）。

事業内容

公認サークルの活動に係る費用の一部を負担
〔（公財）スポーツ安全協会「スポーツ活動等普及奨励助成事業」の利用〕

- ・県内外への遠征等に要する航空賃、船舶料、電車代等
- ・競技会、競技の安全実施・技術向上に資する講習会等の参加費
- ・公演会等各種イベントの会場費、設備使用料等



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS